

ならちゅうしん経営研究会 例会報告

第 353 回 研究会

日 時 令和 4 年 4 月 20 日(水) 午後 4 時 ~ 午後 5 時 40 分
場 所 奈良中央信用金庫 3 階 ホール (オンライン併用開催)
テーマ 「SDGsセミナー」
講 師 三井住友海上火災保険 株式会社
三井住友海上経営サポートセンター
経営リスクアドバイザー 山下 賢二氏
奈良支店 櫃原支社 支社長 瀧井 宏一郎氏
「企業の持続可能な成長のための SDGs の取り組み」
～SDGs でビジネスチャンス～

今回の研究会も、新型コロナウイルスの感染防止に配慮し、会場に来訪頂いてのご参加と Z o o m によるオンラインでのご参加に分れてのハイブリッド型で開催しました。

今回は、三井住友海上火災保険株式会社より経営サポートセンター経営リスクアドバイザーの山下賢二様と、櫃原支社長の瀧井宏一郎様を講師にお招きして、「SDG s セミナー」を開催し、冒頭に芳仲副会長より開会のご挨拶を頂きました。

SDG s は、持続可能な世界の発展のための開発目標として 2015 年 9 月、国連で採択され、持続可能な開発目標「Sustainable Development Goals」の略で持続可能な開発のための 2030 アジェンダで設定された 17 のゴール (目標) のことで、誰一人取り残さないという根幹の理念のもと、2030 年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等と戦い、気候変動に対処していく取組を掲げています。

まず、SDG s についての概要説明を頂きました。SDG s を一言でいうと「環境」と「社会」に関する世の中の大きな課題を理解し、「自分事」としてとらえ、課題解決に向けて自らが、いま貢献できていること、自らが、これから貢献したい (すべき) ことを考え、整理し、実行することであるとのことです。世界にも地域にも様々な課題があります。それらの課題を解決するために自らが事業のなかで出来ることを社内の皆で考えて取り組んでいくことが SDG s で、中小企業経営にとって、SDG s はビジネスの拡大や企業イメージの向上に繋がるもので、大きなビジネスチャンスであるとのことです。後半では 17 の目標毎に取組事例を解り易く解説頂きました。

SDG s は、会員の皆様の会社にとっても自社の持続可能な発展のために重要な、そして関心の高い内容ですので、講義が終わってからも、多くの質問が寄せられました。山下様、瀧井様、貴重なご講義をありがとうございました。

以 上



芳仲副会長 ご挨拶



講師 三井住友火災海上保険株式会社 (左) 瀧井宏一郎氏 (右) 山下賢二氏